

**2004 年度 学長裁量経費（プロジェクト経費）実施報告書
2005 年度 学長裁量経費（プロジェクト経費）実施報告書**

テーマ	アジア諸国等における IT を利用した遠隔教育プロジェクト アジア諸国等における IT を利用した遠隔教育プロジェクト(その 2)		
代表者及び共同研究者名 (代表者に○印)	氏 名	所属部局講座等	役割分担
	○鈴木 真雄 (~2005年5月) 大西 研治 宮川 秀俊 清水 秀己 佐々木徹郎 飯島 康之 安本 太一 野崎 浩成	理事・ 学校教育講座 技術教育講座 技術教育講座 技術教育講座 数学教育講座 数学教育講座 情報教育講座 情報教育講座	代表・国際交流 国際交流 国際交流 国際交流 システムを利用した実践 システムを利用した実践 システムの構築と実践 システムの実践と評価・モデル化
	○江島 徹郎 (2005年6月~) 梅田 恭子	情報教育講座 情報教育講座	代表・システムの構築と実践・国際交流 システムの構築と実践・国際交流

研究成果の概要

2004 年度の「アジア諸国等における IT を利用した遠隔教育プロジェクト」と 2005 年度の「アジア諸国等における IT を利用した遠隔教育プロジェクト(その 2)」は継続したプロジェクトであるため、2 年分を併せて報告する。

1. e ラーニングシステム「かきつばた」

- ・ 2004 年後期より、e ラーニングシステム「かきつばた」を用いて、およそ 600 名の学生と 30 以上の授業において活用した。なお、2006 年度前期もすでに 10 の授業で活用中である。
- ・ 上記に関して、2005 年度後期に、現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代 GP）「外国人児童生徒のための教材開発と学習支援プログラム」で「かきつばた」を活用し、継続中である。
- ・ 上記に関して、6 年一貫コースでも「かきつばた」を活用する予定である。

2. SWMS(School Web Management System)

- ・ 2005 年 8 月に、附属岡崎中学校及び額田町立額田中学校のマレーシア国スリ KL 校訪問において、SWMS(School Web Management System)として構築してきたシステムを活用した。1 週間程の期間に中学生の保護者等でおよそ 2,000 回もの閲覧を記録した。

3. 国際交流

- ・2005年8月に、韓国晋州教員大学校との平和交流プログラム「日韓教育文化通信使」と協力して同校を訪問し、e ラーニング等を用いた交流の発展について検討した。本年5月末に同校学生が本学に、9月に本学学生が同大学を訪問することを予定している。
- ・上記に関して、同プログラムにおいても SWMS を用いた。
- ・2005年9月、11月に韓国教員大学校を訪問し、韓国における教員養成と本学との連携について検討した。

4. その他

- ・これらの成果を2005年12月のICCE2005他の国際会議・学会等で報告した。
- ・なお、「かきつばた」の利用の増加に伴い、2006年3月に設備を増強し、2006年度後期より新しいサーバに移行すべく準備中である。